

楓葉町 地域学校協働センター便り

## ならはっ子通信



令和8年1月26日

第58号

発行：地域学校協働センター

# 住鉱エナジーマテリアル NARAHA ピッチで運動遊び！

毎月スポーツプログラムの講師をしてくれている楓葉町スポーツ協会の皆さん  
が、12月15日（月）に住鉱エナジーマテリアル NARAHA ピッチでの活動を  
企画してくださいました。今回は、ラダー カラーコーンを使用した運動遊びを指  
導していただきました。

この日は約60名の児童が参加し、グループに分かれて  
それぞれのレーンに配置されたミッションに挑みました。

足を細かく動かしたり、体の向きを素早く切り返したり  
する運動に、子どもたちははじめ苦戦していましたが、回  
数を重ねるごとに楽しそうに取り組んでいました。

気温が低くとても寒い日でしたが、運動して汗を  
かき、上着を脱いで活動している子もいました。子  
どもたちのパワフルさには驚きます。



活動の最後は、障害物競争を行いました。カラーコーンに  
ぶつからないよう後ろ向きで走ったり、ラダーをくぐったり  
して競いました。レースの最後には、パン食い競争ならぬお  
菓子食い種目があり、子どもたちは自分の好きなお菓子を一  
生懸命ジャンプして手に入れました。



子どもたちは、普段遊ぶことのできない  
ピッチでの活動にとても喜んでいました。  
ご協力いただいた楓葉町スポーツ協会のみ  
なさん、ありがとうございました！

今回は、楢葉遠隔技術開発センター  
(NARREC) に訪問しました！

## キャリアスクールを実施

12月25日（木）行ったキャリアスクールでは、子どもたちが楢葉遠隔技術開発センターの1日センター長を務めました。

まず、楢葉町役場でセンター長として初仕事は役場のこども課長・町民税務課長・保健福祉課長のお三方と名刺交換を行いました。



遠隔技術開発センターへと移動し、職員のみなさんにご挨拶と年末の交通安全に関する訓示を述べ、その後、施設内を見学し様々な設備を見せていただきました。

午後は、点群データの取得体験です。点群とは何か、どんな場面で使われているのか教えていただき、実際に計測したデータを合成して集合写真を作りました。

普段、経験することのできない大変貴重な体験をさせていただきました。楢葉遠隔技術開発センターのみなさん、ありがとうございました！

## ～2026年最初の活動は 習字に挑戦！～

2026年のこども教室は、1月13日（火）からスタートしました。最初の活動は、地域住民の森さんご夫婦にご指導いただき習字教室を行いました。こども教室では、2か月に一度の頻度で習字や墨絵教室をやっております。

今回は、今年の干支の「うま」の字を象形文字やひらがな、漢字でそれぞれ書きました。半紙の表裏や筆の持ち方などに気を付けながら取り組み、中には、今年の目標を書く子や、自分の名前を漢字で書くことにチャレンジする子もいました。

回数を重ねるごとに上達しているように感じます。



【お問合せ先】 楢葉町地域学校協働センター（楢葉小学校1階） 渡邊・渡部

TEL：(直通) 070-7421-5156 (こども課) 0240-23-5515

MAIL : kyoudou-n@town.naraha.lg.jp